

晃の園だより

平成26年4月発行



いよいよ春が到来しました。あちこちで春の花が咲き乱れ、野山の新緑も日に日に鮮やかさを増しています。寒い冬を耐えた後だけに、暖かい陽射しや花と新緑の鮮やかさが、まるで私たちへのご褒美であるかのように感じられて、陽気の良い日には外に出て深呼吸をしたくなります。

春を告げる花たちは束の間咲き誇り、やがて散って行きます。季節はとどまることを知りません。でも限られた時間だけ咲くことを許された春の花たちだからこそ、私たちはそれを愛おしく想うのでしょうか。ずっと咲いている花ならば、ここまで人を惹きつけることはないでしょうから。

時の流れに逆らえず、限られた時間を生きるというのは私たち人間も同じです。ならば、期間限定の春の花を愛おしく感じる感覚を、私たち自身の生活に向けることも出来るはず。もしそれが出来たなら、きっと毎日をもっと新鮮でワクワクしたものになるに違いありません。

さあ、今年限定のこの春を、そして今日一日を、存分に楽しむとしましょう！



晃の園の桜だより

晃の園の表や裏に、そして後ろの山や近くの土手にとあちこちで桜の花が咲きました。そんな景色に誘われて、玄関の外やバルコニー、裏庭、そして屋上にと皆さんが足を運び、それぞれ春を楽しみました。



例年、開花の時期が少しずつ異なる桜の開花も、今年はぴったり揃いました。限られた期間だけの自然のもてなしは、まるで野山に打ち上げられた花火のような美しさでした。



花とだんご、桜とケーキ。なんて贅沢なひととき！

これまで不定期に開催されていた栄養課主催の喫茶店。今回は上手く桜の開花と時期を併せての開催となりました。



毎回美味しいケーキとお茶が人気のこの喫茶店ですが、今回は最高に贅沢な景色の中で、大勢のお客さんが楽しいひと時を過ごしました。





住み慣れた我が家へ

ご自宅ではお一人暮らしだった入居者様。今日はそんな入居者様のかねてからのご希望をかなえるべく、ご自宅まで外出してきました。

過去にも何度かお仏壇に線香をあげたいというご希望で訪問させていただいていましたが、体調を崩された後は外出から遠ざかっていました。最近になってようやく体調も安定され、気候も少し穏やかになってきたところを見計らって出かけてきました。

壁にかけられたご家族の写真や神棚に置かれ

ただるま、そしてお仏壇と土間から見る外の景色。入居者様も見慣れた懐かしい風景をご覧になって涙ぐんでいらっしゃいました。



園での生活がどれだけ快適で不自由がないとしても、ご自宅での生活とその記憶を超えることは出来ません。私たちは、入居者様個々の心の中にある『ご自宅での生活の記憶』を大切に、時々その記憶や思いにお応えしながら、園での日々の生活のお手伝いを続けていきたいと思えます。

生活の根っこに目を向けた取り組み

現在晃の園では、排泄に関するケアを向上させる取り組みを行っています。その取り組みのひとつとして着目しているのが、下剤の使用を減らすことです。

今回は園内研修で専門家を招き、排泄機能に関するお話や効果的な補助食品についての紹介をしてもらいました。私たちが今まさに取り組んでいることへのヒントもいくつかあり、有益な研修となりました。



食べて出して寝ることは生活していく中で根幹の部分。よりよい生活のために取り組みを進めていきます。

普段の生活の **いろいろ**

入居者様の爪を切っていると、隣にいた入居者様がちらっと覗きこんできて、お二人で話が始まりました。



「爪が伸びちゃって困るよお。」「あんた小さいかわいい手だねえ。」「身体が小さいだもんで、手ばっか大きかったらおかしいよね。」「そりゃそうよね。私は手が大きいだよ。」職員もすかさず「私も手が大きいんですよ。」と会話に飛び込んでみたところ、ならばということで手の大きさを比べてみることに。いや一負けました。げらげら笑いながらそれぞれの手を見せ合って、記念にと撮ったのがこの写真。

撮ってみるとなんてことのないただの手。この写真を皆で見て「おもしろくない写真だねー。」とまた大笑いしてしまいました。何気ない日常に笑いがこぼれたひと時でした。

入居者様の日常にどれだけ『色』を添えることができるのかは、生活援助をはじめとする私たち職員の関わり方にかかっています。でもこういった色の添え方には、職員自身の色も大切な要素になりそうです。ホームページの掲示板でこの投稿記事を見た私たち職員が、『いいなあ』と思えた色鮮やかな報告記事でした。

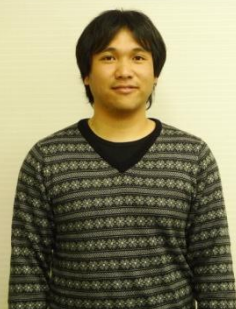
職員異動のお知らせ

この春に職員の配置異動が実施されました。晃の園、晃の園ショートステイをはじめ、駿河会全体のこれからの考えた異動となります。ユニットでの職員異動も含め、入居者様やご家族様にはご不便をおかけする面もあるかとは思いますが、駿河会が今後提供していくサービス品質の維持・向上を目的としております。皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

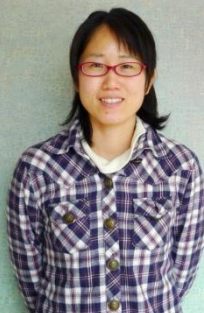
晃の園
主任生活相談員
佐野貴之



晃の園
主任生活相談員
川崎誠之



晃の園
生活相談員
高井美千代
(旧姓川越)



晃の園ショートステイ
生活相談員
白鳥玲子



ラポーレ駿河
生活相談員
佐野雄基



利用料金改定についてのお知らせ

平成 26 年 4 月より消費税が 5%から 8%へと引き上げられたことに伴って、介護報酬についても改定が行われました。この結果、皆さまからいただいている利用者負担（介護報酬の約一割負担）の額も変更となりました。また、この 10 年間維持してきた、食費や電気代についても、いよいよ価格維持の限界に達し、合わせて値上げざるを得ない状況になりました。

消費税の増税額や今後値上げされるエネルギー価格の合計は、今回の改定で、皆さまに新たに負担をお願いする額の 3 倍程度になると見込んでおります。施設側の改善と工夫に、皆さま方からのご協力を重ねて、これからも、入居いただいている皆さまに、一層安心して生活していただけるよう、努めてまいりたいと思います。何卒、ご理解とご協力をいただけますよう、あらためてお願い申し上げます。

ここに掲載した写真や記事は、晃の園ホームページの掲示板「旬のネタ」から抜粋したものです。掲示板「旬のネタ」には現場からのニュースが随時掲載されています。ここに掲載しきれなかったニュースや話題もたくさんありますので、ぜひご覧ください。またホームページでは、過去の園だよりも御覧いただくことができます。表示の拡大にも対応しておりますので、是非ご利用ください。



お問い合わせは

☎ 054-270-1210

FAX 054-270-1253



インターネット ホームページ

ホームページ <http://www.surugakai.net/hikari/>

Eメール hikarinosono@surugakai.net